



MODEL : VB-305B

BOOT CLAMP TOOL

ブーツクランプツール

- 厚板のブーツクランプでも、スムーズで確実にカシメられます！
- ニツパでは歯が立たない、ホンダ車などのフック掛けタイプでは、フックを起こし取り外し用にも使用できます！
- 一部の引っ掛けタイプクランプにも使用できます！

ワンタッチ（オメガタイプ）ブーツクランプ用カシメツール。
近年増加している、ドライブシャフトの樹脂ブーツに多く使用されています。ラックブーツなどのクランプにも使用できます。

適用

軽自動車～乗用車（国産、外車）の、ドライブシャフトおよびステアリングラックブーツ用ワンタッチ（オメガタイプ）クランプ。

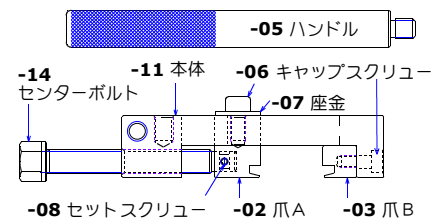
※一部ラックブーツなどで、カシメ部（コの字部）の距離が長いもの、またバンド幅の狭い物では、きれいにカシメられないものがあります。



ハンドルは、作業スペースによって、後方または左右のどちらに差しても使用できます。

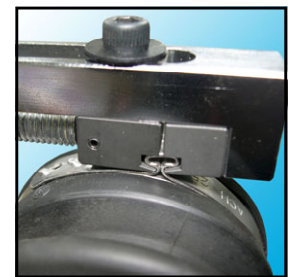


カシメ部上部も、丸まらず平らに押しつぶしますので、パネってクリアランスが戻ることも少なく確実です！



カシメ方

カシメ部の根本に爪が当たるようセットし、センターボルトを締め付けます。一時的にバンドが浮き上がり、不安定になることがありますが、最終的に落ち着きます。カシメ部の内側が、密着したら完了です。（基準値は各車異なります。整備要領書要確認。）



爪の起こし方

片方の爪をカシメ部に、もう片方の爪をクランプのフックにかけます。クランプのフックが多数ある時は、カシメ部に近い方から引き起こします。（遠い方を起こすと、次のフックに爪がセットできなくなる場合があります。）最後にマイナスイキバーなどで、引き起こしてください。



◆◆◆◆ 使用方法・取扱上の注意事項 ◆◆◆◆

- <！ ツールのセンターボルトネジ部には、モリブデンなどのグリスを切らず塗布してください。インパクトレンチの使用は禁止。
- <！ カシメ部内側が、密着した後も無理にセンターボルトを締め付けると、ツールが破損しクランプを傷め危険です。カシメ過ぎには、充分に注意してください。もしも、クランプに傷が入った時は、新品と交換してください。
- <！ カシメ中またはフックの引き起こし中、ツールにこじられる様な力を加えると爪が破損します。爪は消耗品です、摩耗や破損の際は、補修部品と交換してください。